



平成30年2月28日  
道守大分会議  
大分河川国道事務所

## 湯のまち別府の沿道に花の賑わい！ ～ 地域と協働で国道10号上人ヶ浜の植栽帯に花壇を ～

ボランティア団体「道守大分会議」と国土交通省大分河川国道事務所の協働で、国道10号（別府市上人ヶ浜町）の植栽帯に、地元の「別府市上人ヶ浜町自治会」の皆様とシバザクラ等の植栽を行います。

### ○『国道10号道守花壇』（別府市上人ヶ浜町自治会）ボランティア・サポート・プログラム協定締結式

■日 時：平成30年3月3日（土） 10:00～12:00（終了予定）

※小雨決行

■場 所：式典会場 別府市上人ヶ浜町「ガハマテラス」駐車場

植樹会場 別府市上人ヶ浜町7組（国道10号上人ヶ浜交差点）

※式典終了次第、徒歩にて植樹会場へ移動します。

■内 容：・「ボランティア・サポート・プログラム」協定書の交換（式典会場にて）  
・花壇へのシバザクラ等植栽（植樹会場にて）  
・記念撮影（植樹会場にて）

■駐車場：潮騒の宿「晴海」駐車場（店舗前ではなくニトリ別府店横の駐車場）

※台数に限りがありますので、極力乗り合わせでお越し下さい。

※「ボランティア・サポート・プログラム（通称：VSP）」とは

地域や企業の皆さんに道路に関する美化清掃等のボランティア活動に参加していただき、皆さんと共に快適な道づくりを進める制度です。  
道路管理者と実施団体とで実施範囲・内容等を定めた協定を締結して活動していただいています。

今回整備する「道守花壇」においては、「道守大分会議」の呼びかけにより、地元「別府市上人ヶ浜町自治会」の皆様と大分河川国道事務所にてVSP協定を締結し、今後の花壇のお世話をさせていただきます。

大分河川国道事務所 ホームページ：<http://www.qsr.mlit.go.jp/oita/>

ツイッター：[https://twitter.com/mlit\\_oita](https://twitter.com/mlit_oita)

### <問い合わせ先>

■道守大分会議 みちもりおおいたかいぎ 事務局長 木ノ下 結理（きのした ゆり）

電話：097-599-3839（雨天時の問い合わせはこちら）

■国土交通省 大分河川国道事務所

総括保全対策官 南部 祥隆（なんぶ よしたか）

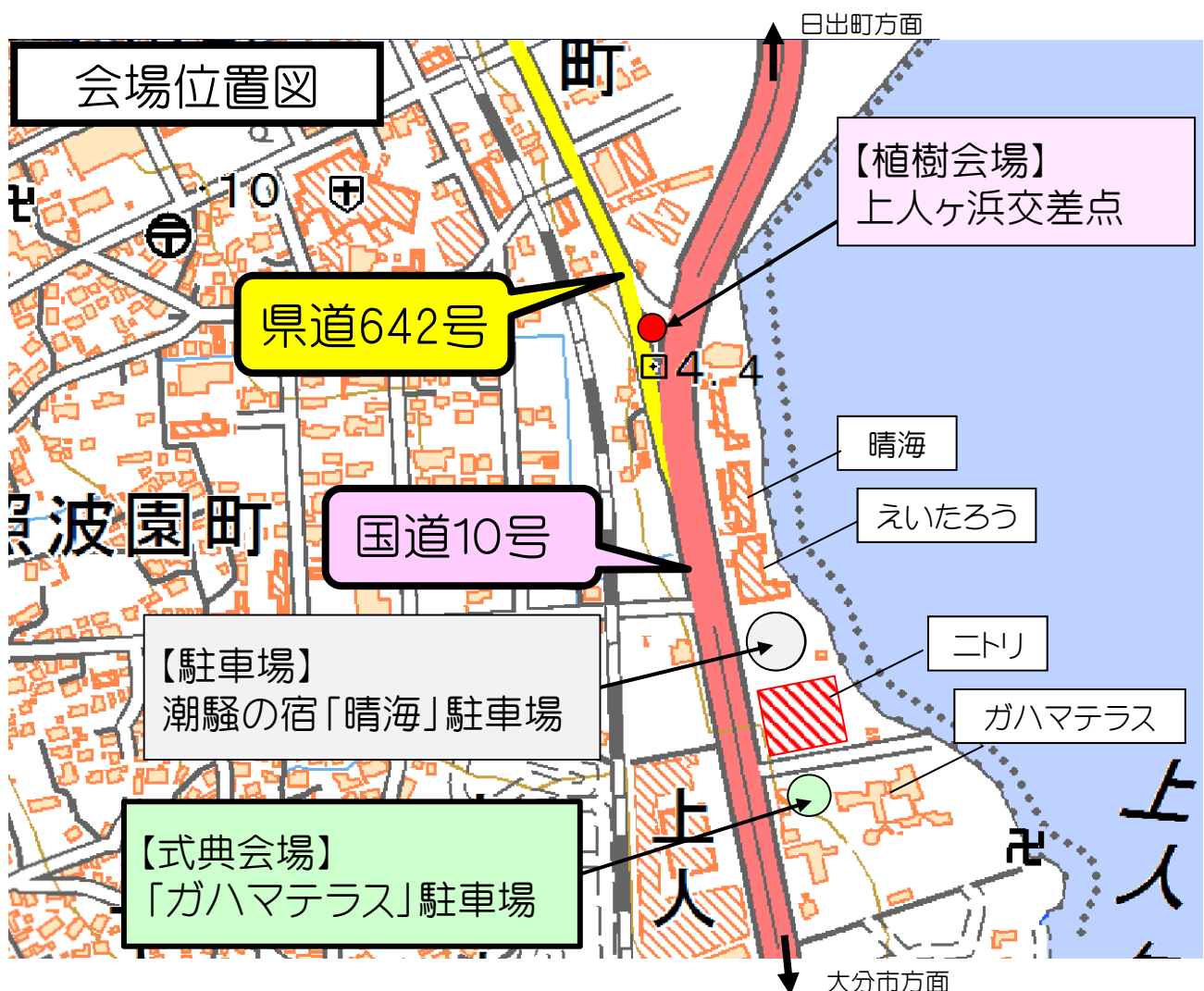
道路管理第一課 保全対策官 則松 辰也（のりまつ たつや）

電話：097-544-4167（代表）

# シバザクラについて

北米大陸東部原産。4～5月頃にピンク、赤、藤色、あるいは白色のサクラに似た形の花が咲く。成長すると絨毯のように広がり、春から秋まで鮮やかな色を保つ。寒暑や乾燥など気候の変動に強い特性があり、芝生の代わりとして植えられることもある。

花言葉は、「合意」「一致」「忍耐」「燃える恋」「華やかな姿」など。



# 道守（みちもり）とは

「道」を舞台に、清掃ボランティアをはじめ、様々な活動を行っている人々を「道守」と名付け、その行動を「道守活動」と呼んでいます。

## ○道守の活動内容の例

- ・道路の清掃・美化、空缶やゴミ収集、草花や樹木の育成・手入れ
- ・標識類や危険箇所の点検・提言
- ・異状モニタリング（監視・通報）
- ・道の歴史や文化の発掘・継承・活用 など

「道守」・・・「道路の番人」（広辞苑）

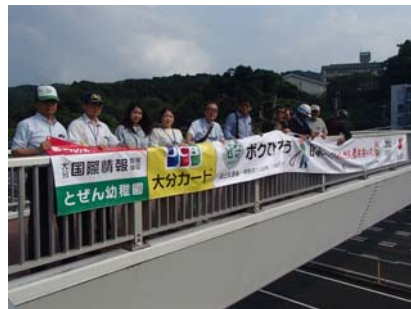
7世紀頃の書物によると、「道を管理し、守り、旅人の飢えと乾きを癒す果樹を沿道に植えた」と伝えられる者たち。

現代の道守は、住民と行政とが「協働」で道を守り、「道と人との新しい縁」をつないでいます。

## ▼道守大分会議の主な活動



「シバザクラ」植樹



別大国道にて横断幕設置



道の駅にて募金活動

## 道守九州会議・道守大分会議について

「道守九州会議」は、九州で「道」に関するさまざまな活動を行う人々や団体で構成する民主体の任意団体で、民と行政との「協働」を基本に活動しています。

「道守大分会議」は、そのうち、大分県内の道守会員で構成されたものです。

## 大分県内の道守会員数

138団体 約5,900人（平成29年10月末現在）

道守九州会議HP <http://www.qsr.mlit.go.jp/n-michi/michimori/index.html>  
道守大分会議ブログ <http://michimori.org/>